アマゾン ウェブ サービス – AWS 認定 ソリューションアーキテクト– アソシエイトレベルサンプル試験

- Q1: Amazon Glacier はどのような用途を目的として設計されているでしょうか?: (該当する回答を2個選択)
 - A. アクティブなデータベースストレージ
 - B. めったにアクセスされないデータ
 - C. データアーカイブ
 - D. 頻繁にアクセスされるデータ
 - E. セッションデータのキャッシュ

答え:B,C

Q2: Web アプリケーションのフロントエンドが複数の EC2 インスタンスから構成されており、Elastic Load Balancing(ELB)の配下にあります。ELB は EC2 インスタンスのヘルスチェックをおこなうように設定済です。もし EC2 インスタンスのヘルスチェックが失敗した場合の正しい記述はどれですか?

- A. EC2 インスタンスは ELB によって自動的に置き換えられる
- B. EC2 インスタンスは ELB によって自動で終了される
- C. ELB はヘルスチェックに失敗した EC2 インスタンスへのトラフィック送信を止める
- D. EC2 インスタンスは根本原因分析のために ELB によって隔離される

答え:C

- Q3: ディザスタリカバリー(DR)のシナリオにおいて、RDS のどの機能を用いれば最も安く復旧できるでしょうか?
 - A. RDS Multi-AZ
 - B. RDS リードレプリカ
 - C. RDS DB スナップショット
 - D. RDS プロビジョンド IOPS
 - E. RDS Import/Export

答え:C

Q4:従業員向けに機密のトレーニングビデオを配信するシステムを構築しています。S3 に保管したコンテンツを、S3 には直接アクセスできないようにしつつ CloudFront を使って配信するにはどのようにしたら良いでしょうか?

- A. CloudFront 用にオリジナルアクセスアイデンティティ(OAI)を作成しバケットの中のオブジェクトに OAI のアクセス権を付与する
- B. "amazon-cf/amazon-cf-sg"の CloudFront アカウントセキュリティグループを S3 のバケットポリシーに追加する
- C. CloudFront 用に IAM ユーザーを作成し、S3 のオブジェクトへのアクセス権を IAM ユーザーに付与する
- D. CloudFront の Distribution ID の一覧をプリンシパルとして取得し、Amazon Resource Name(ARN) で対象のバケットの一覧を取得する S3 のバケットポリシーを作成する

答え:A

Q5: VPC 内で Elastic IP アドレスが関連付けられた EC2 インスタンスを停止して起動した場合に以下のどれが発生するでしょうか?: (該当する回答を 2 個選択)

- A. Elastic IP アドレスの関連付けが解除される
- B. インスタンスストアデバイス上の全データはなくなる
- C. EBS(Elastic Block Store)上の全データはなくなる
- D. ENI(Elastic Network Interface)はデタッチされる
- E. EC2 インスタンスが稼働するホストが変わる

答え:,B,E

amazon webservices

アマゾン ウェブ サービス – AWS 認定 ソリューションアーキテクト– アソシエイトレベルサンプル試験

- Q6: EC2 の基本モニタリングにおいて、CloudWatch はどのメトリクスを提供しているでしょうか?
 - A. 失敗したリクエスト数などの Web サーバのメトリクス
 - B. メモリ使用率などの OS のメトリクス
 - C. 接続数などのデータベースメトリクス
 - D. CPU 使用率などのハイパーバイザーメトリクス

答え:D

E.

- Q7: データセキュリティのために AWS によって実行される運用プロセスはどれですか?
 - A. あらゆる共有ストレージデバイス上のデータを AES-256 で暗号化して保存
 - B. 業界の標準的な方法によるデバイスのデータ消去
 - C. EBS ボリュームと EBS スナップショットのバックグラウンドでのウィルススキャン
 - D. 複数のリージョン間でのデータの複製
 - E. EBS ボリュームのマウントが解除されたタイミングでの EBS データのワイプアウト

答え:B

- Q8: S3 のデータを誤った削除や上書きから守るためにすべきことはどれでしょうか?
 - A. バケットの S3 のバージョニング機能を有効にする
 - B. S3 のデータへのアクセスを Signed URL 経由のみにする
 - C. IAM バケットポリシーを使って S3 での削除を無効にする
 - D. S3 で低冗長化オプションを有効にする
 - E. 多要素認証(MFA)によって保護されたアクセスを有効にする

答え:A

